

唐津市定住自立圏形成方針

唐津市は、旧唐津市の唐津地域と、旧 6 町 2 村の浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域で形成する「唐津市定住自立圏」に関し、次の方針を策定する。

(目的)

第 1 条 この方針は、広域化した市域を一つの圏域として捉え、中心市宣言（定住自立圏構想推進要綱（平成 20 年 12 月 26 日総行応第 39 号総務事務次官通知）第 4 の規定によるものをいう。）を行った唐津市において、当該圏域全体の総合的なマネジメントを行うことにより、地域間の絆をさらに深め、その暮らしを支え合い、圏域全体として魅力あふれる地域を形成し、人口の定住化を促進することを目的とする。

(基本方針)

第 2 条 前条の目的を達成するために、唐津地域及び旧 6 町 2 村の各地域は、次に掲げる政策分野について、地域の特性に応じた相互連携や機能分担を行い、圏域全体の活性化を図るものとする。

- (1) 生活機能の強化に係る政策分野
- (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
- (3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

(連携する具体的事項)

第 3 条 前条の基本方針に基づき、相互連携や機能分担を行う具体的な内容は、次の各号に掲げるものとし、その取組の内容及び当該取組における各地域の役割は、それぞれ当該各号に定めるところによるものとする。

- (1) 生活機能の強化に係る政策分野

ア 医療

(ア) 地域医療体制の充実

a 取組の内容

圏域における中核的医療機関である唐津赤十字病院及び二次救急医療

を担う病院群輪番制病院並びに休日・夜間における圏域唯一の小児一次救急医療機関である唐津救急医療センターについて、設備や機能等を充実させ、唐津地域及び旧6町2村の各地域の病院並びに診療所との連携を強化し、圏域内で完結する地域医療体制の充実を図る。

b 唐津地域の役割

(a) 唐津赤十字病院が地域医療支援病院として救急医療、地域周産期医療及び地域小児医療の中核を担う。

(b) 救急医療においては、唐津救急医療センター（一次救急医療）、救急告示病院、病院群輪番制病院（二次救急医療）及び唐津赤十字病院（三次救急医療）が、昼夜を問わず診療提供し、圏域内での医療完結の役割を果たす。

(c) 圏域における地域医療体制の維持向上を図るため、唐津市地域医療支援協議会を設置し、一次救急医療、三次救急医療及び災害医療（緊急被ばく医療を含む。）に対する同一エリア内で対応可能な「地域医療センターエリア構想」の実現に向けた協議を行う。

c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

各地域の病院、診療所等のかかりつけ医による一次救急医療の提供を行う。

d 北波多地域の役割

かかりつけ医による一次救急医療の提供を行う。また、唐津市民病院きたはたにおいて、二次救急医療の提供を行う。

イ 福祉

(ア) 子育て支援体制の充実

a 取組の内容

安心して子どもを生み育てることができる環境づくり及び次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境づくりを推進するため、関係機関との連携のもと、子育て支援ネットワークの充実を図るなど、地域にお

ける子育て支援体制の整備と情報発信を推進する。

b 唐津地域の役割

(a) 圏域における子育て支援の核として、唐津市子育て支援情報センターの機能充実を図るとともに、当該センターにおいて圏域全体の子育て情報の収集及び発信に努め、子育て支援における地域間の連携を図る。

(b) 保育所等の整備や再編を支援し、子育て支援サービスの充実を図る。

c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

旧6町2村の各地域における子育て支援拠点の役割を果たす各保育所と、唐津市子育て支援情報センターとが連携し、子育て支援体制の充実を図る。

(イ) 地域福祉の推進

a 取組の内容

急速な少子高齢化を背景として、家庭や地域で互いを支え合う力が弱まりつつある中、多様化する市民の生活ニーズに対応するため、市民による支え合いや助け合いと公的なサービスの充実を両輪とした地域福祉の向上を図る。

公的な福祉サービスを確保し、及び充実を図り、地域や関係機関とのネットワークを構築するとともに、生活環境及び緊急時支援体制の整備の充実を推進する。

b 唐津地域の役割

(a) 唐津市社会福祉協議会を中心としたボランティア養成講座の開催により、地域福祉に取り組む人材を確保し、及び育成する。

(b) 圏域全体における災害時要援護者避難支援体制の推進を図る。

c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

(a) 唐津地域において唐津市社会福祉協議会が設置している福祉員を地

域福祉活動のリーダーとして、旧6町2村の各地域へも拡大する。

(b) 唐津地域と旧6町2村の各地域間における災害時要援護者情報の共有化を推進し、及び避難支援の充実を図る。

(ウ) 高齢者福祉の推進

a 取組の内容

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう、健康づくり、生きがい対策、介護予防及び生活支援対策の推進を図るとともに、地域に密着した介護サービスの基盤整備を推進し、保健、医療、福祉及び介護の関係者等のネットワーク構築により地域包括ケア体制の充実を図る。

b 唐津地域の役割

高齢者の生きがいや健康づくり、在宅支援サービスの充実及び中重度の要介護者の生活支援並びに認知症ケア体制を強化するため、唐津市地域包括支援センターを中心として、関係機関その他の福祉団体等の連携を密にしながら高齢者支援の推進を図る。

c 浜玉地域、厳木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

唐津市地域包括支援センターをはじめとする関係機関その他の福祉団体等と連携しながら、地域密着型の高齢者支援の推進を図る。

(エ) 障害のある人の総合支援拠点整備

a 取組の内容

障害のある人のライフステージに合わせた一貫した支援をコーディネートするための総合的な支援拠点を整備することにより、障害者福祉の充実を図る。

b 唐津地域の役割

障害のある人の総合的な支援拠点として、障害者福祉会館のハード・ソフト面の機能を充実し、旧6町2村の各地域の関係機関との連携を強化しながら、乳幼児期から成人期までの各成長段階に応じた支援をコー

ディネートする。

- c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

唐津市社会福祉協議会各支所及び唐津市役所各支所担当課と障害者福祉会館との連携体制を構築し、障害のある人への支援の円滑化を図る。

ウ 教育

- (ア) 図書館システムのネットワーク化の充実

- a 取組の内容

- (a) 遠隔地における図書館、図書室等の利用促進のため、公民館や小中学校、幼稚園、保育所等で、図書の貸出又は返却が行える制度を構築し、子どもや親子をはじめとし、市民の読書活動を推進する。

- (b) 図書検索システム端末を設置していない公民館、小中学校、幼稚園、保育所等に端末を設置し、遠隔地においても蔵書の検索や貸出予約ができるような仕組みづくりを進めるとともに、公民館や小中学校の蔵書情報の電子化及び図書配送システムの拡充により、近代図書館及び相知図書館をはじめ、各施設図書室等の蔵書を相互に利用可能な制度を構築する。

- b 唐津地域の役割

各地区公民館、小中学校、幼稚園及び保育所等に図書の貸出又は返却ができるサービスポイントを増設し、近代図書館を核とした図書館システムネットワークを充実させ、利用者の利便性を向上させることで、子どもや親子をはじめとし、市民の読書活動を推進する。

- c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

各地域の公民館を拠点に、小中学校、保育所等に図書の貸出又は返却ができるサービスポイントを増設し、利用者の利便性を向上させることで、子どもや親子をはじめとし、各地域における市民の読書活動を推進する。

エ ライフラインの整備

(ア) 簡易水道と上水道の統合

a 取組の内容

簡易水道と上水道との統合を進め、水道配水施設のネットワーク化及び広域化を図り、効率的かつ安定的な水道水供給に努める。

b 唐津地域の役割

圏域内の水道施設の広域化を図るべく基幹浄水場の機能強化と配水能力の向上を図る施設整備を行う。

c 浜玉地域の役割

水道施設のネットワーク化を進める管路整備に取り組むとともに、未普及地区の実状に応じて上水道の整備を行う。

d 巖木地域の役割

上水道区域内の老朽管路整備及び隣接する上水道区域間のネットワーク化に努める。

e 相知地域の役割

簡易水道と上水道との統合にあたって、中山浄水場の機能強化を図るとともに、簡易水道区域内の配水施設の更新を行う。

f 北波多地域及び呼子地域の役割

簡易水道と上水道との統合により、既存浄水場の統廃合を図るとともに、配水機能の拡充を行う。

g 肥前地域の役割

簡易水道と上水道との統合により、配水池、管路等簡易水道施設の統廃合を行うとともに、未給水地区の解消を図り、地区内配水管の機能強化及び老朽化対策を行う。

h 鎮西地域の役割

簡易水道と上水道との統合により、簡易水道浄水施設の統廃合を図るとともに、配水経路の拡充を行う。

i 七山地域の役割

水道未普及地域であるため、地域内の現状調査を行う。

オ 産業振興

(ア) 工業の振興と雇用の創出

a 取組の内容

新たに整備した厳木工業団地をはじめ圏域内への企業誘致活動を推進するとともに地場企業の振興を図り、雇用の創出による圏域外への人口流出防止及び定住促進並びに地域経済の活性化と税収増による自主財源の確保を図る。

b 唐津地域の役割

内陸部に西九州自動車道が走り、臨海部には重要港湾唐津港があるといった利点を活かし、既存の工場適地を利用した企業誘致を進めるとともに地場企業の新たな取組みを支援し、工業の振興と圏域内の雇用の創出を図る。

c 浜玉地域の役割

福岡と長崎を結ぶ西九州自動車道の沿線にあることから、遊休地等の活用による物流系を中心とした企業の誘致と地場企業の振興を進め、圏域内の雇用の創出を図る。

d 厳木地域の役割

佐賀県との共同で大型工業団地（厳木工業団地（仮称））を整備している同地域は、交通アクセスに優れているため、圏域内の産業の中核となる大型の製造系企業の誘致を進め、雇用の圏域外流出を食い止めるような大規模雇用の創出を図る。

e 相知地域の役割

工場適地が多数存在し、厳木地域と近接していることから、厳木工業団地に立地を進める製造系企業の関連企業の誘致を進め、圏域内の雇用の創出を図る。

f 北波多地域の役割

(a) 福岡と長崎を結ぶ西九州自動車道の沿線にあることから、遊休地等

の活用による物流系を中心とした企業の誘致及び地場企業の振興を進め、圏域内の雇用の創出を図る。

(b) 一定面積を有する北波多東部工場適地等を活用した企業誘致を推進し、圏域内の雇用の創出を図る。

g 肥前地域及び鎮西地域の役割

電源地域としての優遇制度を活用し、水産関連企業及び環境関連企業の誘致を推進し、圏域内の雇用の創出を図る。

h 呼子地域の役割

電源地域としての優遇制度を活用し、水産関連企業の誘致を推進し、圏域内の雇用の創出を図る。

i 七山地域の役割

豊富な農林資源を活用する企業の誘致を推進し、圏域内の雇用の創出を図る。

(イ) 商業の振興

a 取組の内容

(a) 中心市街地においては、交流と賑わいの核となる商業地域の形成を図り、機能性の高い魅力ある商業空間を創り出す。

(b) 旧6町2村の各地域の商業振興については、地域の特性を活かしながら交流と賑わいのある空間づくりを目指すとともに、地域生活拠点としての商業・サービス機能とコミュニティ機能を併せ持つ空間創りに努める。

b 唐津地域の役割

大手口界隈を中心とする中心市街地については、土曜夜市や物産市等を開催し旧6町2村の各地域との交流を深め、空き店舗や空き地等の未利用資産の有効活用を図るなど、唐津商工会議所や各商店街組合等と連携しながら圏域の顔となる賑わいの創出につなげる取組みを行う。

c 浜玉地域の役割

鮎やシロウオなど川魚が豊富な清流玉島川や、りんごやぶどうなどが

豊富なフルーツの里としての地域ブランドを活かし、商業の活性化と地域生活拠点としての役割を担う商業・サービス機能の強化に努める。

d 巖木地域の役割

風のふるさとまつりやあゆまつりといった地域の農水産物を活用したイベントが開催されており、これらと連動した商業の活性化と地域生活拠点としての役割を担う商業・サービス機能の強化に努める。

e 相知地域の役割

見帰りの滝のあじさいまつりや蕨野の棚田で行われるウォーキングなど、観光資源を活用したイベントも多く、これらと連動した商業の活性化と地域生活拠点としての役割を担う商業・サービス機能の強化に努める。

f 北波多地域の役割

我が国最古の登窯群が存在する唐津焼発祥の地として古窯の里づくりを推進しており、これらを活用した商業の活性化と地域生活拠点としての役割を担う商業・サービス機能の強化に努める。

g 肥前地域の役割

いろは島、大浦の棚田及び鷹島肥前大橋などの観光資源があり、これらを活用した商業の活性化と地域生活拠点としての役割を担う商業・サービス機能の強化に努める。

h 鎮西地域の役割

豊臣秀吉が築城した名護屋城跡と全国の名だたる武将たちの陣跡、波戸岬といった観光資源を持ち、韓国との交流も盛んな地域であることから、これらを活用した商業の活性化と地域生活拠点としての役割を担う商業・サービス機能の強化に努める。

i 呼子地域の役割

イカや朝市といった地域ブランドを確立し、観光と連動した商業活性化が図られており、今後も地域の強みを活かした商業の振興を推進するとともに、地域生活拠点としての役割を担う商業・サービス機能の強化

に努める。

j 七山地域の役割

観音の滝や檜原湿原など山間部ならではの地域イメージを活かし、観光と連動した商業活性化が図られており、今後も地域の強みを活かした商業の振興を推進するとともに、地域生活拠点としての役割を担う商業・サービス機能の強化に努める。

(ウ) 農業の振興

a 取組の内容

優良農用地の確保並びに計画的な土地利用及び有効な土地活用、更には、農業で自立できる経営体の育成・確保のため、持続性のある農業を支える農業後継者をはじめとした多様な担い手を確保し、地域の特性を活かした収益性の高い農業経営の確立を図る。

b 唐津地域の役割

米や麦と果樹、施設園芸作物又は畜産とを組み合わせた複合経営を主体とする農業を展開するとともに、優良農地の保全、生産基盤の整備及び農地の流動化を促進し、収益性の高い農業経営の確立を図る。

c 浜玉地域の役割

果樹を中心に米、野菜等の農業生産を展開するとともに、高収益の作物及び作型の施設園芸作物導入を推進することで、地域に即した複合的農業を展開し、及び収益性の高い農業経営の確立を図る。

d 巖木地域の役割

中山間地域に位置する過酷な自然条件ではあるが、米や野菜を基幹作物として生産を展開し、野菜、花卉等の収益性の高い施設園芸作物の導入を進め、農業経営の確立を図る。

e 相知地域の役割

優良な水田、畑及び樹園地を有する立地条件を活かし、米や麦と施設園芸作物、畜産等との複合経営を主体とする農業を展開し、収益性の高い農業経営の確立を図る。

f 北波多地域の役割

米や麦を中心に果樹、茶及び施設園芸作物との複合経営を主体とする農業を展開し、地域の特性を活かした収益性の高い農業経営の確立を図る。

g 肥前地域、鎮西地域及び呼子地域の役割

米を中心として野菜、果樹、葉たばこ、畜産及び施設園芸作物との複合経営を主体とする農業を展開し、収益性の高い農業経営の確立を図る。

h 七山地域の役割

標高250m以下の果樹地帯とそれ以上の水田農業地帯とに大別できる。果樹、米、多品目の野菜、花卉等の多様な複合経営を展開し、近郊都市との交流を深め、安全安心な農産物の消費拡大を図り、地域に即した農業経営の確立を推進する。

(エ) 水産業の振興

a 取組の内容

(a) 漁業経営の強化、漁場環境の保全及び水産資源の回復を推進するほか、水産基盤の整備を図る。

(b) 消費者ニーズに対応した安全安心な水産物の供給を図るとともに、地域ブランドの確立や地産地消の推進により消費拡大を推進する。

b 唐津地域の役割

(a) 魚市場の高度衛生管理型市場への取組み、生産者と消費者との交流及び特色ある水産加工品の開発を可能とする唐津港水産基地の再生を図るとともに、永続的な漁場環境や漁業活動を支える専門的研究を行う施設を整備し、及び水産業の活性化を推進する。

(b) 玄海地区13漁協の合併による漁業経営への支援体制づくりなど、圏域における水産業振興の中心としての役割を担う。

c 浜玉地域の役割

(a) 漁業経営の安定と担い手育成を推進し、及び漁業経営の強化を図る。

(b) 河川の水質保全による漁場環境の改善、栽培漁業や種苗放流を推進

し、水産資源の回復を図る。

d 巖木地域、相知地域、北波多地域及び七山地域の役割

山間地の森林整備による水源涵養と河川による栄養塩類の供給など、森林の持つ多様性を活用し漁場環境の保全を図るとともに、内水面漁業の振興による地域の活性化を図る。

e 肥前地域の役割

(a) 漁業経営の安定と担い手育成を推進し、漁業経営の強化を図る。

(b) 漁場環境の改善や種苗放流を推進し、水産資源の回復を図る。

(c) 水産物の安定的な供給のために水産基盤となる施設の整備を図る。

f 呼子地域及び鎮西地域の役割

(a) 漁業経営の安定と担い手育成を推進し、漁業経営の強化を図る。

(b) 漁場環境の改善や種苗放流を推進し、水産資源の回復を図る。

(c) 地域の漁獲物のブランド化を推進するとともに、生産者と消費者との交流施設の整備や観光と連携した体験漁業の推進による地域の活性化を図る。

(オ) 林業の振興

a 取組の内容

(a) 山村地域で生産されているしいたけやわさびなどの特用林産物及び間伐材などの地域材の出荷生産体制を強化し、産地化を推進する。

(b) 間伐材などの地域材の利用や特用林産物の地産地消による需要拡大を促進する。

b 唐津地域の役割

木材市場や製材工場を有しており、素材流通及び加工などの木材産業が営まれている。川上の木材生産及び川下の素材流通、加工並びに消費の分野で流域が一体となり、川上で生産された木材が地域で消費される地材地消の取組などを推進して地域材の需要拡大を図る。

c 浜玉地域の役割

森林の公益的機能を保全するために間伐や路網等の森林整備を進

め、間伐材等の利活用による林家所得の向上と担い手林家の育成を図る。

d 巖木地域の役割

(a) 県内有数の木材生産地であり、森林の公益的機能の保全とあわせて消費地への木材の安定的供給のために、間伐や路網等の森林整備を進める。

(b) さかきやシャクナゲの林床栽培などの特用林産物が生産されており、生産者の組織化による出荷生産体制の強化と都市との交流活動による販路の拡大で産地化を推進し、林家所得の向上と担い手林家の育成を図る。

e 相知地域の役割

(a) 森林の公益的機能を保全するために間伐や路網等の森林整備を進める。

(b) 原木しいたけ栽培などの特用林産物が生産されており、出荷生産体制の強化と都市との交流活動による販路の拡大で産地化を推進し、林家所得の向上と担い手林家の育成を図る。

f 北波多地域の役割

森林の公益的機能を保全するために間伐や路網等の森林整備を進め、間伐材等の利活用による林家所得の向上と担い手林家の育成を図る。

g 肥前地域、鎮西地域及び呼子地域の役割

スギやヒノキなどの人工林が少なく、森林は、家屋や農地を風害から守る防風林としての役割を果たしている。海岸周辺には椿やマテバシイなどの照葉樹が多く、一部で椿を利用した特産品が生産されている。

公益的機能の保全や景観保持のための森林整備と特用林産物の産地化を推進していく。

h 七山地域の役割

(a) 県内でも有数の木材生産地であり、森林の公益的機能の保全とあわせて消費地への木材の安定的供給のため、間伐や路網等の森林整備を進める。

(b) わさび栽培などの特用林産物の産地であり、出荷生産体制の強化と都市との交流活動による販路の拡大で産地化を推進し、林家所得の向上と担い手林家の育成を図る。

(カ) 観光資源及び観光基盤の整備による観光振興

a 取組の内容

(a) 圏域が持つ自然、歴史、伝統、文化その他の地域資源を活用した新たな観光スポットを創出し、豊かな山林や田園、海岸等を活用した参加・体験型観光プログラムにより、観光客の回遊性を向上させ、着地型観光地の構築を推進するとともに、持続ある観光産業の確立を図る。

(b) 参加体験型観光プログラムの構築など、観光素材を有機的に繋ぎ合わせることで広域滞在型の観光ルートの形成や広域観光キャンペーン等、全国及び東アジアに向けての観光客誘致宣伝活動を展開する。

b 唐津地域の役割

(a) 旧城下町の風情を今に残す唐津城や旧高取邸のほか、虹の松原、曳山展示場、旧唐津銀行、唐津焼窯元等の素材を活かし、史実や著名人輩出のエピソード等を絡めながら、観光客が快適かつ気軽に体感できる施設等の整備を行うとともに、まちなか散策の周遊プランづくり及びまちなか観光ガイドの充実を図る。

(b) 福岡都市圏から車で60分圏域という交通アクセスの良さを活かし、福岡都市圏との交流促進とともに、旧6町2村の各地域との交流拠点として、観光基盤の整備を行う。

(c) シーニックバイウェイ上のドライブスポット、サーフィンや海水浴といったマリンスポーツスポットとしての整備を行う。

(d) 旧6町2村の各地域と連携した宿泊型旅行商品を造成し、観光客の滞在時間の拡大と観光消費額の増大を図ることで、圏域全体における持続ある観光産業の確立を目指す。

c 浜玉地域の役割

浜崎海岸、玉島川、果樹園等の観光素材を活かした農山漁村での体験

型観光プログラムを構築し、シーニックバイウェイ上のドライブスポット、マリンスポーツスポットとしての整備を行う。

d 巖木地域、相知地域及び北波多地域の役割

(a) 巖木地域、相知地域及び北波多地域が持つ作礼山、八幡岳、岸岳、巖木川、巖野の棚田、見帰りの滝、巖木温泉、相知温泉、唐津焼窯元等の観光素材を活かし、農山漁村での体験型観光プログラムを構築し、観光客が快適かつ気軽に利用できる施設等の整備を行う。

(b) 地場産品を活用した農産物加工品の商品造成とブランド化を行い、地域内の観光消費の促進を図る。

e 肥前地域、鎮西地域及び呼子地域の役割

(a) 肥前地域、鎮西地域及び呼子地域が持つ大浦の棚田、切木ぼたん、いろは島、波戸岬、海中展望塔、杉の原放牧場、田島神社、旧中尾家住宅、いろは島温泉、高串温泉等の観光資源を活かした体験観光プログラムや観光周遊プランを造成し、「呼子イカ」をターゲットとする観光客の滞在時間と観光消費額の拡大を図る。

(b) 豊臣秀吉が築城した名護屋城跡とその陣跡や捕鯨基地として栄えた呼子旧中尾家住宅を活用し、呼子活イカと呼子朝市に加え、当時の歴史や文化等を体感できる周遊観光プランの造成と観光客が快適かつ気軽に利用できる施設等の整備を行う。

(c) 豊富な水産資源を活用し、水産物加工品の商品造成とブランド化を行い、地域内の観光消費の推進を図る。

f 七山地域の役割

(a) 山里の景観、観音の滝、檜原湿原、鳴神温泉などの観光素材を活かした農山村型体験交流プログラムを造成し、福岡都市圏を中心とした都市間交流の促進を図る。

(b) 高い人気を誇る農産物直売所や天然水、人の心を癒す山里の風景などを活かした、農産物加工品の商品造成を図るとともに、ヒーリングスポットとして、観光客が快適かつ気軽に利用できる施設等の整備を

行う。

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア 地域公共交通

(ア) コミュニティバス運行モデルの構築

a 取組の内容

各地域の路線バスの運行路線やダイヤ等の見直し検討を行い、バス事業者が運行する路線バスの確保に努めるほか、高齢化が進む地域において、地元自治会等が行うコミュニティバス運行実証試験を後押しし、唐津型コミュニティバス運行モデル構築のための検討を行う。

b 唐津地域の役割

中心部にJR唐津駅及び大手口のバスセンターを有する圏域内の公共交通の拠点として、公共交通ネットワーク整備の充実を図るため、唐津地域と旧6町2村の各地域とを結ぶバス路線の確保に努めるとともに、バス事業者が運行する路線でカバーできない区域については、コミュニティバス運行モデル構築のための検討を行う。

c 浜玉地域、厳木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

バス事業者が運行する路線バスでカバーできない区域について、コミュニティバス運行モデル構築のための検討を行う。

(イ) 路線バス及び離島航路のバリアフリー化

a 取組の内容

路線バスや離島航路といった地域公共交通利用者の高齢化に対応し、圏域内の往来を活発化するため、路線バスや離島航路のバリアフリー化を推進する。

b 唐津地域の役割

(a) 圏域の中心である唐津地域には、医療機関や公共施設が数多く存在するため、大手口のバスセンターと各地域とを結ぶ路線バスの低床化を支援し、圏域内の往来を活発化する。

- (b) 高島及び神集島と唐津地域をはじめとする圏域内の往来を活発化するため、バリアフリー化が未整備となっている神集島航路において浮き栈橋を整備し、航路のバリアフリー化を図るとともに、すでに整備済みの高島航路については、引き続き適正な維持管理を行う。
- c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域及び七山地域の役割
各地域と唐津地域の大手口のバスセンターとを結ぶ路線バスの低床化を支援し、圏域内の往来を活発化する。
- d 肥前地域の役割
 - (a) 肥前地域と唐津地域の手口のバスセンターとを結ぶ路線バス低床化を支援し、圏域内の往来を活発化する。
 - (b) 向島と唐津地域をはじめとする圏域内の往来を活発化するため、向島航路のバリアフリー化施設として整備した浮き栈橋について、引き続き適正な維持管理を行う。
- e 鎮西地域の役割
 - (a) 鎮西地域と唐津地域の手口のバスセンターとを結ぶ路線バスの低床化を支援し、圏域内の往来を活発化する。
 - (b) 馬渡島、松島及び加唐島と唐津地域をはじめとする圏域内の往来を活発化するため、馬渡島航路、松島航路及び加唐島航路のバリアフリー化施設として整備した浮き栈橋について、引き続き適正な維持管理を行う。
- f 呼子地域の役割
 - (a) 呼子地域と唐津地域の手口のバスセンターとを結ぶ路線バスの低床化を支援し、圏域内の往来を活発化する。
 - (b) 呼子地域の小川島、鎮西地域の馬渡島、松島及び加唐島と唐津地域をはじめとする圏域内の往来を活発化するため、バリアフリー化が未整備となっている小川島航路において浮き栈橋を整備し、航路のバリアフリー化を図るとともに、すでに整備済みの馬渡島航路（呼子港発着）、松島航路（呼子港発着）及び加唐島航路（呼子港発着）につい

ては、今後も引き続き維持管理を行う。

イ 道路等の交通インフラの整備

(ア) 道路整備

a 取組の内容

- (a) 住民生活、産業及び経済活動を支える交通ネットワークを強化し、唐津地域と旧6町2村の各地域及び旧6町2村の各地域間の円滑な広域交通を確保するため、主要幹線道路及び地域内の生活圏相互を結ぶ幹線道路など交通インフラの整備充実を図る。
- (b) 唐津港の港湾機能の充実を図るとともに、中国や韓国などとの貿易や流通拠点として港湾、インターチェンジ等との連携強化を図る。
- (c) 生活道路の維持管理に努めるとともに、主要幹線道路から住宅地へのアクセス道路整備、狭隘な道路整備、災害防止対策等を行い、安心して暮らせるまちづくりを推進する。
- (d) 主要幹線道路から観光地へのアクセス道路を整備し、交通環境を向上させることにより、観光客の増加を図る。
- (e) 障害者団体等の関係団体と連携し、道路の段差解消などのバリアフリー化を行い、すべての人にとって暮らしやすいまちづくりを推進する。

b 唐津地域の役割

- (a) 圏域全体の道路ネットワークを目的として、国道、県道等との連携を図り、旧6町2村の各地域から唐津地域へのアクセスを確保するため、国道202号及び主要地方道浜玉相知線等の主要幹線道路について、公共交通による連携強化や交通処理機能強化を推進するほか、市道虹の松原宇木線等の幹線道路と主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進し、基幹道路ネットワークを構築する。
- (b) 人口が集中している地域であり、道路の段差解消などのバリアフリー化を進めるとともに、JR唐津駅や大手口のバスセンター等公共交通機関の拠点との接続効率を高め、利用者の利便性を向上させるた

め、駐輪場を整備する。

c 浜玉地域及び七山地域の役割

(a) 山間地域へのアクセスを確保するため、国道323号や一般県道鳥巢浜崎停車場線等の主要幹線について、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進するほか、市道滝川桑原杉山線等の幹線道路の整備により主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進する。

(b) 福岡圏域や佐賀圏域と隣接する地域で観光資源にも恵まれており、交通の利便性を向上させ交流人口の増大を図るため、主要幹線道路と観光施設のアクセス道路を整備する。

d 厳木地域、相知地域及び北波多地域の役割

(a) 山間地域へのアクセスを確保するため、国道203号、主要地方道厳木富士線、山本波多津線等の主要幹線について、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進するほか、市道天川杉宇土線などの幹線道路の整備により主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進する。

(b) 長崎自動車道との近接性から交通アクセスが良好な地域であり、企業誘致による雇用創出を推進するため、佐賀唐津道路と厳木工業団地のアクセス道路を整備する。

e 肥前地域の役割

(a) 長崎県松浦市の鷹島と本市を結ぶ鷹島肥前大橋へのアクセスを確保するため、国道204号、一般県道鷹島肥前線等の主要幹線について、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進するほか、市道鶴牧入野線等の幹線道路の整備により主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進する。

(b) 主要幹線道路を挟んで集落が点在しており、災害時の孤立集落をなくし、安心して暮らせるまちづくりを推進するため、災害防止対策の道路整備を実施する。

f 鎮西地域及び呼子地域の役割

(a) 唐津地域へのアクセスを確保するため、国道204号、主要地方道唐津呼子線、一般県道鎮西唐津線等の主要幹線について、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進するほか、市道丸田線などの幹線道路の整備により主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実に努める。

(b) 観光資源に恵まれている地域であり、圏域外からの交通の利便性を向上させるため、主要幹線道路から観光地へのアクセス道路を整備する。

ウ 地域内外の住民との交流

(7) 地域情報交流施設の活用

a 取組の内容

地域に密着した情報交流施設の活用を促進し、圏域内の賑わい創出と地域の一体感の醸成を図るとともに、防災情報の発信により、安全安心なまちづくりの推進を図る。

b 唐津地域の役割

地域情報交流施設を活用し、地域情報の発信を補完する。また、地域情報交流施設を市民の交流の場として位置づけ、情報の発信者と受信者との交流を促進する。

c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

地域に密着した情報の共有を通じて、情報の発信者と受信者との交流を促進する。

(イ) 離島との交流促進

a 取組の内容

離島振興基金事業を活用し、各島の島づくり事業実行委員会が自ら企画し、及び運営する島内一周のウォーキングや漁業・農業体験交流、釣り大会等の開催により、各島間の連携及び唐津地域をはじめとする圏域

内外との交流人口の増加を図る。

b 唐津地域の役割

本土に近く、定期船の便も良いことから、高島の宝当神社、神集島の万葉歌碑、一葉たごの木などの観光資源を活かした日帰り島巡り観光を推進し、圏域内外との交流人口の増加を図る。

c 肥前地域の役割

向島の八坂神社、向島灯台、人工海水浴場等の観光資源を活かし、漁業、素潜り、釣りなどの体験交流に取り組むほか、長崎県松浦市の鷹島に架かる鷹島肥前大橋への観光とあわせ、向島の民宿を利用した滞在型観光を推進し、圏域内外との交流人口の増加を図る。

d 鎮西地域の役割

加唐島のオビヤ浦（百済武寧王生誕地）や椿園、松島のカトリック教会やオリーブ園、馬渡島のカトリック教会や番所の辻展望所等の観光資源を活かしたウォーキングや釣り大会などを開催するほか、近海で獲れる天然の海の幸が味わえる民宿や旅館を活用した滞在型観光を推進し、圏域内外との交流人口の増加を図る。

e 呼子地域の役割

小川島の鯨供養塔や鯨見張所といった捕鯨にまつわる観光資源を活かしたウォーキングや磯遊び、芋掘りなどの体験交流に取り組むほか、宿泊しながら漁業・農業体験ができる施設「めぐりあいらんどおがわ」や新鮮な海の幸を提供する民宿を活用した滞在型観光を推進し、圏域内外との交流人口の増加を図る。

(ウ) 地域資源のネットワーク化

a 取組の内容

広域化した市域が持つ自然、歴史、文化、産業等の地域資源を再度整理し、地域住民が正しく理解することで、郷土愛の醸成及び定住促進並びに交流人口の増加を図る。

b 唐津地域の役割

(a) 唐津商工会議所が行う「唐津検定」事業と連携し、広域化した市域が持つ自然、歴史、文化、産業等地域資源の収集及び整理を行い、これら地域資源の次世代への継承を推進する。

(b) 広域化した市域が持つ自然、歴史、文化、産業等の地域資源を有機的に連携させ、有効に活用することで、全国に向けた情報発信を行い、圏域全体のブランド力向上を図る。

c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

各地域の自然、歴史、文化、産業等地域資源の収集及び整理に協力するとともに、「唐津検定」を通じた地域資源の次世代への継承を推進する。

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア 人材育成

(ア) 外部アドバイザー等の活用による人材育成

a 取組の内容

外部アドバイザー等の視点を取り入れ、まちづくりの核となる人材の育成を図り、地域力を高める。

b 唐津地域の役割

外部アドバイザー等を活用し、圏域全体の商業振興や地域活性化を牽引する人材を育成する。

c 浜玉地域、巖木地域、相知地域、北波多地域、肥前地域、鎮西地域、呼子地域及び七山地域の役割

外部アドバイザー等の活用により、地域生活拠点の活性化を推進する人材を育成し、それぞれの地域のリーダー同士が連携することで、圏域内の活動を活発化させ、地域力を高める。